



義務教育学校 曾爾小中学校だより

令和5年(2023)7月4日
編集発行責任者 森川 敏和

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にすることの育成」

見えないものの大切さ

キンモクセイ（秋に爽やかな香りがします）があまりにも大きくなりすぎたので、2年前の冬にほとんどの葉を残すことなく、枝を切り落としてしまいました。ところが次の年には、枝先から新しい芽が出てきたのです。植物の「生命力」の強さを感じました。さて、ここで問題です。植物の中で、一番大切な部分はどこでしょうか。①葉②茎③根・・・正解は、③根です。

植物にとって、葉も茎も根もとても大切ですが、その中でも一番大切なところは根です。例えば、葉は食べられたり、むしられたりすることがありますがそれが原因で枯れることは、ほとんどありません。茎が折れても、そこから新しい芽が出てくることもあります。ところが、根をとられると、ほとんどの植物は枯れてしまいます。根には、植物に必要な水や養分を土の中から吸い上げる役割があるため、根がないと多くの植物は生きていけないからです。ですから、植物で一番大切なところは、根になります。

では、次の問題です。植物はどこで季節を感じているのでしょうか。①葉②茎③根・・・正解は③根です。葉や茎も光を感じたり風の影響を受けたりしますが、温度変化は、根で感じ取り、土の温度は植物に一番大きな影響をおよぼすそうです。その大切な根は、土の中にあっても私達には見えません。一番大切なところが見えないわけです。それは、われわれ人間にも共通して言えます。身なりを整えることはもちろん大切ですが、最も大切なのは「心」です。目には見えないけれど何よりも大切な「心」を大切にしましょう。



5月30日(火)に、1～4年生は日本国はじまりの地、奈良県橿原市にある「見て、聞いて、触って、感じる」昆虫館に行きました。チョウの形をイメージした温室では、ヤシやハイビスカスなど亜熱帯地方の植物が咲き乱れ、チョウたちが蜜を求めて飛び交う姿を間近で見ることができました。

9年修学旅行(沖縄)6月14日(水)～16日(金)

新型コロナ感染は終息していませんが、感染予防対策をしっかりとって3年ぶりに沖縄修学旅行へ行きました。今年から御杖と合同での活動となり、集団行動の大切さを学びました。また、沖縄戦についての学習を通して、これまでの平和学習をさらに深め、いっぱい思い出とお土産を曾爾に持ち帰りました。



いきいきタイム ブロック別スピーチ集会

スピーチ集会を通して、「人の話をしっかりと聞く」「自分の考えを相手に分かりやすく話す」といった「聞く・話す」の力をつけようと子どもたちは頑張っています。また、各ブロックの最上級生が司会などの運営をしてくれています。



前期 (1年～4年)

中期 (5年～7年)

後期 (8年・9年)

校外学習(1年～4年昆虫館)

